



公民館レポート



おめでとうございます!!～教育委員会・体育協会表彰式～

平成 29 年度の町の学校教育・社会教育活動等に関して顕著な功績のあった個人・団体を表彰する「教育委員会表彰」と、町のスポーツ活動の振興に寄与した個人・団体を表彰する「体育協会表彰」の受賞者が決定しました。

受賞者は下記の 7 名・1 団体の皆様です。大変おめでとうございます。受賞された皆様のより一層のご活躍を期待するとともに、夢や目標に向かって挑戦する皆様に応援しています。

なお、表彰式は 3 月 6 日（火）に中央公民館にて行われました。

【教育委員会表彰・文化功労者】

☆佐藤 愛梨 さん

新潟県主催の平成 29 年度『新潟県土砂災害防止に関する絵画・作文コンクール』中学生・作文の部で最優秀賞を受賞。

☆出雲崎小学校 4 年生

環境省主催『クールチョイスリーダーズアワード』で特別賞を受賞。

【教育委員会表彰・体育功労者】

【体育協会表彰・優秀競技者賞】

☆遠藤 聖風 さん 小川 快斗 さん 中村 周磨 さん

日本リトルシニア中学硬式野球協会主催の信越連盟夏季大会で準優勝。その後全国大会で準優勝。

☆伊藤 敏信 さん

北信越地区ボウリング連合主催の『第 34 回北信越地区ボウリング選手権大会』男子 2 人チーム戦の部で準優勝。

☆加藤 建夫 さん

平成 29 年度「全日本卓球選手権大会マスターズの部」県予選会の男子ローシックスティの部で 3 位入賞。

※体育協会表彰・奨励賞は「町体だより」欄にて紹介いたします。

平成 29 年度教育講演会を開催!!

2 月 28 日（水）、中央公民館を会場に平成 29 年度教育講演会を開催しました。

今年の講演は「私たちの命の力～誕生秘話～」を演題に長岡市多世代交流館になニーナ代表佐竹直子様にご講演をいただきました。講演では日本の性教育、妊娠・出産、そして命をもって生まれたことに誇りを持ち、生まれてきた子供に自己肯定感を持たせる必要性など、大変多くのことをお話いただきました。

先生は 4 人のお子さんの母としての経験や、青年海外協力隊で活躍された経験を活かし、現在は長岡市の「こそだてのえきぐんぐん」の運営と「次代の親育成事業」を長岡市の委託を受け実施し、「次代の親育成事業」ではバースコーディネーターとして、命の始まりと生まれる力を伝えるなど多方面で活躍されております。



佐竹直子様



良寛記念館新春特別講演会を開催！

2月18日(日)、良寛記念館を会場に全国良寛会 長谷川 義明 会長を講師に迎え、新春特別講演会『良寛さんに学ぶ』を開催しました。あいにくの天候でしたが、町内外合わせて約40名の方からご参加いただき、東京から来られた方もおられました。

長谷川会長は、良寛が生き方の基本としていたのは道元著『正法眼蔵』の菩提薩埵四摂法(ぼだいさつたししょうほう)の1.布施 2.愛語 3.利行 4.同事であると説かれました。良寛さんの生活とは1.自分のものと思わず、できる限り他人にも施しましょう。2.他人を傷つけないように愛を込めた言葉を掛けましょう。3.自分のためではなく他人のために行動しましょう。4.相手に対して同じ気持ちになって接しましょう。以上、四摂法の実践だったのです。その実践生活は、良寛さんの詩歌にも沢山あらわれているとご紹介されました。そして、その実践こそが「人間の自立」に繋がるとお話しくださいました。寒い中、多くの方にご参加いただき誠に有難うございました。

また、講演会内容に沿った企画展『良寛さんに学ぶ展』は、3月31日(土)まで開催していますので、ぜひ記念館にお越しください。



講演中の長谷川会長。良寛さんの生き方について、優しく語っていただきました。



同日開催の頒布会も、掘り出し物を探す人で賑わいました。残りは30冊程となりました。

お知らせ



3月の公民館事業開催予定

- ノーメディア・デー 20日(火)・30日(金) ○ちぎり絵教室 13日(火)、20日(火)
○さわスポ教室 6日(火)、20日(火) ○コーヒーセミナー 11日(日) ○料理教室 17日(土)

図書館だより



中央公民館



玄鳥さりて…葉室 麟 著

武士の刀は殿のためにあるのではない。命にかえても守りたい者のためにあるのです。しかしその陰には遠島を引き受けてまで彼を守ろうとした剣客・樋口六郎兵衛の献身と犠牲があった。剣が結ぶ男と男の絆を端然と描く傑作時代長編。



ソバニルヨ…喜多川 泰 著

勉強が嫌いで、周りからどう思われているかばかりを気にして毎日生活している隼人。ある日、自分の部屋に帰ると、そこには見慣れぬ物体が。それは、長期間不在になる父親が残していったロボット・ユージだった。

町立図書館(海岸公民館)



百年泥…石井 遊佳 著

私はチェンナイ生活三か月半にして、百年に一度の洪水に遭遇した。橋の下に逆巻く川の流れの泥から百年の記憶が蘇る！かつて綴られなかった手紙、眺められなかった風景、聴かれなかった歌。話されなかったことば、濡れなかった雨、ふれられなかった唇が、百年泥だ。



僕と彼女の左手…辻堂 ゆめ 著

幼い頃遭遇した事故のトラウマで、医者への夢が断たれた僕。そんな時に出会ったのは、天真爛漫な少女・さやこだ。彼女は左手でピアノを弾く、不思議な子だった——。《欠陥》をもつ二人が奏でる、爽やかな青春恋愛ミステリ！

※この他の新着図書は、新着一覧を中央公民館・町立図書館(海岸公民館)それぞれに掲示しておりますのでご覧ください。



筋書き通りの展開ができれば・・・

公民館長 佐藤 亨

日本選手の活躍で大いに沸いた冬季オリンピック・ピョンチャン大会（韓国）が幕を閉じ、3月9日からパラリンピックの競技が行われます。

今回のオリンピックでの日本のメダル獲得数は、過去の冬季五輪での史上最高となり、日本選手の技能・精神力・チームワークの高さを世界に示した大会でもあった。

オリンピックは歓喜あり、悔やみあり、涙あり悲喜こもごもである。NHKテレビの解説を務めた元モーグル日本代表・上村愛子さんがシヨーン・ホワイト選手（米国・今回のスノーボード男子ハーフパイプで平野歩夢選手を抑え金メダルに輝く）に、「あなたにとつて、オリンピックは何なのか？」とインタビュウを行っていた。ホワイト選手は『オリンピックは勝つための舞台に違いない。だが、チームで同じ服を身につけ、一緒に食事もする。それだけで大きな何かに抱かれるのだ』と答えた。『何か』とは、選手だけが知る特別なものがあるのだろう。

大会をテレビで観戦し、「ほー、そんなこともあるの!？」と驚いたり微笑んだりして、楽しんでた。

▼ノルディックスキーク複合の渡部暁斗選手。最後の上り坂で「スピードが出ないな」と不調が観てとれた。肋骨骨折を押しての出場だったという。それでも銀メダル。



▼カーリングの「ハーフタイム」。いわゆる「もぐもぐタイム」。おやつを食べることが出来るのだと知った。テレビマイクが拾う「そだね〜」の北海道訛り（北見市？）は、「そだね〜カー娘」の異名をとった。微笑ましい。

▼スピードスケートの300日を超える共同生活と猛練習。オランダ人コーチによる食事の量や睡眠時間、体脂肪率などの厳しい管理。「差し入れてもらった」ドーナツ食べるな!! 金メダル取りたくないのか!! の叱咤。良い結果が出始めると選手の中にあつた「甘え」は消え、戦う集団へと生まれ変わったという。大会後のコーチ談「努力し続ければ不可能はありません」。

▼耳慣れない種目・スピードスケートの「パシユート」及び新種目「マススタート」。「一糸乱れぬ隊列と高速の先頭交代、組織力」が武器と評された日本女子パシユートの見事な金メダル獲得。駆け引き抜群の高木菜那選手の女子マススタート初代王者。両者とも筋書き通りの展開ができるというのが驚きである。

▼スケート最強国オランダでの修行が「進化と変化」をもたらし、小平奈緒選手を金メダルに押し上げた。試合当日朝にオランダでの恩師から「フルスピードで押していけ」とメッセージを受け取っていたと明かした。

▼小平奈緒選手が示した2位イ・サンファ選手（韓国）への「いたわり・配慮・友情」を『五輪精神の体現』と賞賛された（韓国メディア）。その光景に感動した人も多いという。



数多くの感激や緊張を感じさせたオリンピック。羽生結弦選手は『勝ちに行くのがオリンピック。しかし、恐怖との闘いでもある』と述べた。選手一人ひとりはその思いであろうし、限界に挑む姿の集結がオリンピックである。2年後の東京オリンピック・パラリンピックの大会が楽しみである。

今月の一句



〈西の越句会〉

残る生をどう遊ぼうか日脚伸ぶ

川西 仲野隆之

検針のメーター探る雪の底

てまり団地 本間加津

〈越後出雲崎 渚会〉

初夢や輪郭のない君が居て

尼瀬 小黒 大

主あれど開かずの蔵や蔵開

乙茂 金泉今日子

〈出雲崎小学校六年生の俳句〉

※小学校六年生最後の句会作品です。

卒業生みんなで歌うメッセージ

中澤真依

卒業歌みんなにおくるメッセージ

金泉幸輝

雪とけて小さな流れあちこちに

重任幹太

冬の時期かさにつもつて重たいな

外山穰ノ真

雪げしきとつてもきれいですてきたな

坂牧旺幸

屋根の雪重なり合って美しい

山田祐一

六年生もうすぐ卒業悲しいな

山田季々愛



大雪に負けずに楽しもう！～ファミリースキー&スノーボード～



2月18日(日)に魚沼市須原スキー場において「ファミリースキー&スノーボード」を開催しました。今年当町も例年になく大雪に見舞われ、除雪など苦勞をしましたが、この日ばかりはそんな雪を楽しもうと33名の皆さんから参加いただき、スキーにスノーボードに雪を満喫しました。帰りには冷えた体を温泉で温め、存分に新潟の冬を楽しみました。

卓球で熱い1日を～町民卓球大会～



大会結果

☆優勝☆

どっこい

○準優勝○

チーム沢田

△第3位△

チーム30A

2月11日(日)に「第2回町民卓球大会」を開催しました。前回大会を上回る16チームの参加となり、優勝を狙う参加者のやる気で会場は熱気に包まれました。

ダブルス3組による団体戦は個人の技量のもとより、二人の息の合ったプレーが勝敗を左右したようです。寒さに負けない熱いプレーで町民の交流が深まる1日となりました。

トレーニングルームの講習会を開催します

公民館では下記のとおりトレーニングルームの使い方を学ぶ『トレーニングルームスタートアップ講習会』を開催します。皆様の参加をお待ちしています！

開催日：3月19日(月) 午後7時30分～9時00分(町民体育館トレーニングルーム)

対象：中学3年生以上の方 20名程度(参加費無料)

持ち物：トレーニングウェア(ジャージ)、内履き、タオル、フタ付きの飲み物など

申込：3月15日(木)までに町民体育館に電話(Tel 78-4700)または直接窓口でお申し込みください

平成29年度 体育協会表彰・奨励賞

今年度の体育協会表彰・奨励賞は次の方が受賞されました。おめでとうございます。

☆平澤 忠雄さん(井鼻)

長年にわたりゲートボールの発展に尽力し、平成29年度(公財)日本ゲートボール連合健康功労賞を受賞。



「トレーニングルーム」貸切日時 3/7(水)19:30～21:00 3/19(月)19:30～21:00